

# 化学物質等安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品の名称 : マゴクリーン CA1  
会社名 : 株式会社 アイエス  
住所 : 京都府京都市右京区嵯峨大覚寺門前堂ノ前町23-4  
担当部門 TEL : 075-861-3770デ  
FAX : 075-861-3734  
緊急連絡 同上



## 2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

人健康有害性

急性毒性（経口） : 区分4  
皮膚腐食性・刺激性 : 区分1  
目に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分1  
生殖毒性 : 区分2  
特定標的臓器・全身毒性 : 区分1（呼吸器）

環境有害性 : 区分3

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

重篤な薬傷・眼の損傷

重篤な眼の損傷

吸入器系の障害

注意書き

「安全対策」

保護具（メガネ、ゴム手袋、長靴等）着用を着用すること。

使用中に吸入さうる粒子が発生するかもしれない場合は、粉じんを吸入しないこと。

この製品を使用する時に、飲食及び禁煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

「救急処置」

目に入った場合：直ちに多量の水（流水）で15分間以上洗眼（またの隅々まで）し速やかに眼科医の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：直ちに付着した又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。  
汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。速やかに医師の手当てを受ける。

吸入した場合：吸入等により異常を感じたら、直ちに作業を中止し、症状に応じて医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：口を多量の水ですすぎ、医師の手当てを受ける。意識があっても無理に吐かせてはならない。

「保管」

容器を密閉して換気の良い冷所で施錠して保管すること。

「廃棄」

内容物や容器を、都道府県の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。

## 3. 組織,成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物 (水和物)
化学名	: しゅう酸含む水溶液
化学式又は構造式	:
成分名	:
	しゅう酸・スルファミン酸
	非イオン界面活性剤
	クエン酸
	ヒドロキシ酢酸
化学物質管理促進法	: 非該当
安衛法通知対象物	: 名称を通知すべき有害物 5 7 条の 2 (しゅう酸)
毒物劇物年取締法	: 非該当

## 4 応急処置

眼に入った場合	: 直ちに多量の水道水 (流水) で 1 5 分間以上洗眼 (まぶたの隅々まで) し速やかに眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	: 直ちに付着した又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。速やかに医師の手当てを受ける。
吸入した場合	: 吸入等により異常を感じたら、直ちに作業を中止し、症状に応じて医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	: 口を多量の水ですすぎ、医師の手当てを受ける。意識があっても無理に吐かせてはならない。
予想される急性症状及び遅発性症状	: 吸入: 腐食性・咽頭痛・痰・息苦しさ・息切れ・肺水腫。 症状は遅れて現れることがある。 : 皮膚: 発赤・痛み・重度の皮膚熱傷・水泡。 : 眼: 発赤・痛み・かすみ眼・重度の熱傷。 : 口径摂取: 腹痛・ショック又は虚脱。
医師に対する特別な注意事項	: 安静と症状の医学的な経過観察が不可欠である。

## 5 火災時の処置

特有の危険有害性	: 消火作業の際に、刺激性・腐食性又は有毒のガスを発生する。 : この製品自体は熱焼しない
消火方法	: 適切な保護具を着用し、風上より消火作業を行う。一般には水噴霧で消火する。
消火剤	: 水噴霧・粉末・砂・二酸化炭素

## 6 漏出時の処置

人に対する注意事項	: 作業の際には、保護具 (メガネ、ゴム手袋、長靴等) を着用し、飛沫等が眼、皮膚や衣類に付着しないようにする。
環境に対する注意事項	: 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
除去方法	: モップなどで拭き取るか、低圧水で洗い流す。 高圧水での洗浄は飛沫を飛散させるので行ってはならない。
中和	: 酸性の製品なので、大量の水で中和する。
二次災害の防止策	: 排水溝・下水溝・地下室あるいは封鎖場所への流入を防ぐ。

## 7 取り扱い及び保管上の注意

## 取扱い

技術的対策 : 保護具を着用し、飛沫等が眼、皮膚や衣類に付着しないように慎重に取り扱う。

注意事項 : 漏れや、飛散を防ぐ為に、取り扱い都度、容器を蜜閉する。

安全取扱い事項 : ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。  
容器を転倒、落下させる等、衝撃を加える乱暴な取扱いをしてはいけない。

## 保管

保管条件 : 直射日光を避け、異物が混入しないよう密封して保管。

容器包装材料 : ポリエチレン容器を使用する。

## 8 暴露防止及び保護処置

管理濃度 : 未設定

許容対策 : 未設定

保護具 : 安全メガネ、ゴム手袋、ゴム長靴等

衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

## 9 物理的及び化学的性質

外 観 : 無色透明液状

臭 気 : なし

凝固点 (°C) : < 0

PH (原液) : 1.0 以下

揮発性 : データなし

水溶解度 : 可溶

## 10 安全性及び反応性

引火点 (°C) : 不燃物液体

安全性 : 空気中の炭酸ガスを吸収しやすい。

反応性 : 強酸化剤と激しく反応する。

避けるべき材料 : 強酸化剤・金属類

危険有害な分解生成物 : データなし

## 11 有害性情報

## 刺激性

眼 : データなし 刺激性強度

皮膚 : データなし 刺激性強度

急性毒性 : データなし

皮膚腐食性・刺激性 : データなし

PH.2.0 以下なので腐食性を区分 1 と判定した。

眼に対する 1 重篤な損傷・刺激性

: 皮膚腐食性区分 1 基づき、眼も区分 1 とした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

: データなし

生殖細胞変異原性 : データなし  
 発がん性 : データなし  
 生殖毒性 : データなし  
 特定標的臓器・全身毒性 : データなし  
  
 吸引性呼吸器有害性 : : データなし

1 2 環境影響情報  
 水生環境急性有害 : データなし  
 水生環境慢性有害 : データなし  
 酸性性示し、水生生物にとって有害である。

1 3 廃棄上の注意  
 残余廃棄物 : 法定廃棄物処理業者に処理を委託する。  
 少量の場合は、薄い酸で除々に中和し、多量の水で希釈して排水溝に流す。

1 4 運送上の注意  
 運送の特定の安全 : 運搬に際して容器から漏れないことを確かめ、転倒  
 国内規制  
 陸上規制情報 : 毒激法の規定に従う。  
 海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。  
 海洋汚染物質 : 非該当  
 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

1 5 適用法令  
 PRTR 法 : 非該当  
 労働安全衛生 : 名称等を通知すべき有害物  
 (法第 5 7 条の 2. 施行令第 1 8 条 2 別表第 9)  
 (政令番号第 3 1 9 号)  
 腐食性液体 (労働安全衛生規則第 3 2 6 条)  
  
 消防法 : 非該当  
 毒物及び劇物取締法 : 非該当  
 水質汚泥防止法 : 水素イオン濃度等の項目  
 船舶安全法 :  
 航空法に関する法律 :  
 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律 :

1 6 その他の情報  
 引用文献 : STN オンライン情報

※ ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。

本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。